

# 病病連携・医療と介護の連携促進の 取り組み



平成26年1月19日 在宅医療事例報告会  
いの町立国民健康保険仁淀病院  
外来看護師長・地域医療連携室室長 松岡 真弓

# 仁淀病院の概要

一般病床:52床      亜急性期病床:8床

介護療養病床:40床

入院基本料:10対1      救急告示病院

平成24年度

平均在院日数:19日

入退院実人数1773人

入院患者数一日平均(一般病床):52.7人

外来患者数1日平均:197.1人

延べ相談件数:総数3300うち退院援助1576件

在宅復帰率(在宅退院GH・老健含む)84.1%

転帰先:自宅からの入院で自宅に帰った人85.2%

# 仁淀病院退院支援システムの構築

- \* 平均在院日数の短縮
- \* 退院支援の実際は経験的な対応で実施されている
- \* 地域との連携も不十分
- \* 住み慣れた家・地域に安心して退院出来るように院内の退院支援の標準化に取り組む

## 平均在院日数の推移

H20年3月 15:1 30日

H21年6月 15:1 30.33日

(退院調整加算開始)

H21年10月 13:1 21.52日

(亜急性期病床稼働)

H21年12月 13:1 21.66日

(連携室MSW2名体制)

H22年10月 10:1 17.84日

(10:1看護体制へ

中央西地域包括ケア構築事業開始)

# いの町立機関施設

地域包括支援センター

介護老人保健施設

仁淀清流苑

特別養護老人ホーム

偕楽荘

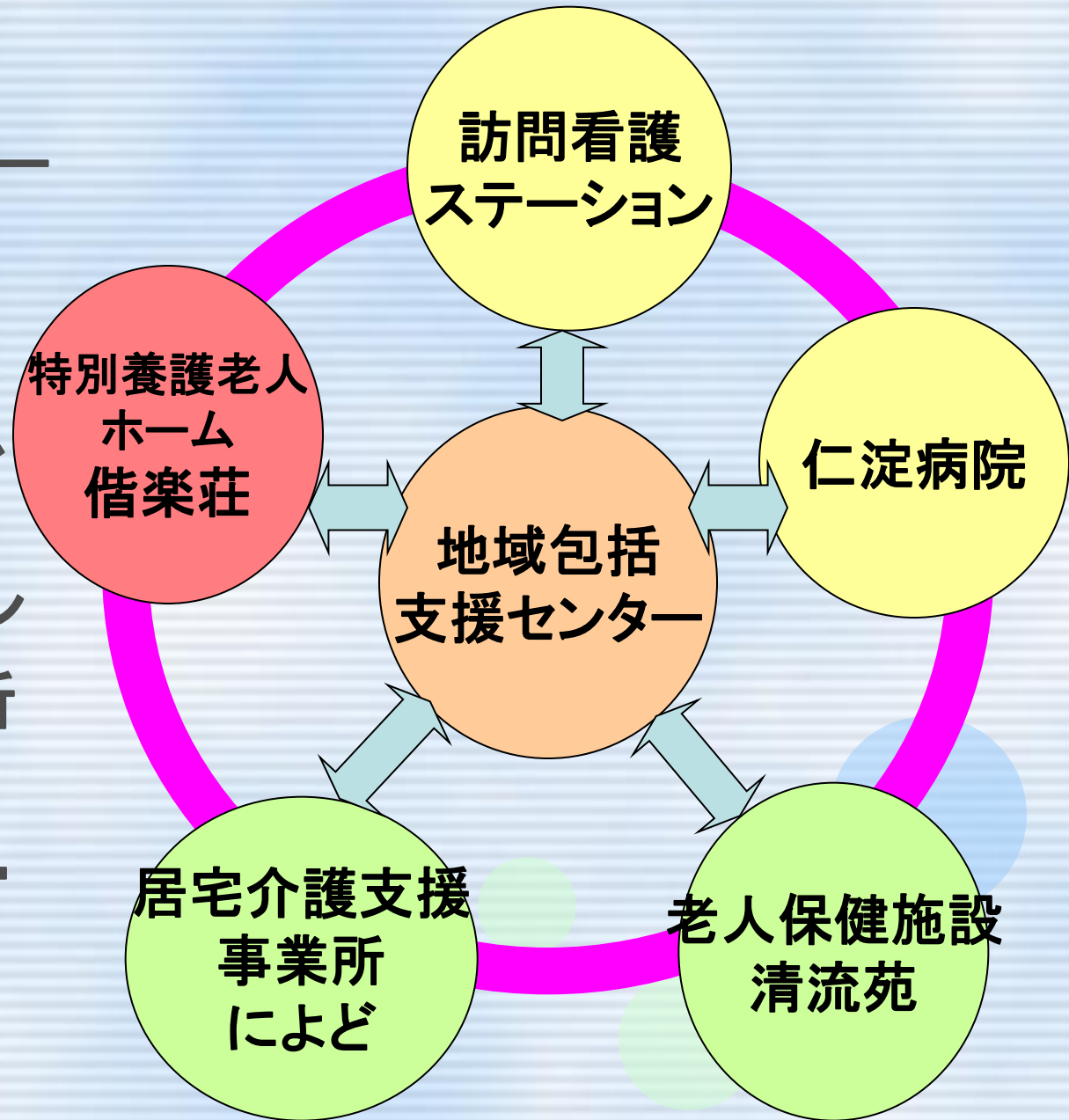
訪問看護ステーション

居宅介護支援事業所

によど

仁淀病院：一般病床・

介護療養病床



# 仁淀病院の取り組みの実際

H23年9月～ いの町包括支援センターとの  
連携会

H24年1月～ 病院事業内連携会（病床運営会  
へ清流苑も参加）

H24年3月～ 町立機関連絡会

H24年3月・6月 さくら病院連絡表検討会

# 病床運営会

(H24年1月から病院事業内病床運営会となる)

平成21年6月から週1回30分開催

## 検討内容

平均在院日数の確認

診療報酬の検討

転院相談の報告又は検討

中央西地域包括ケアシステム構築事業の報告

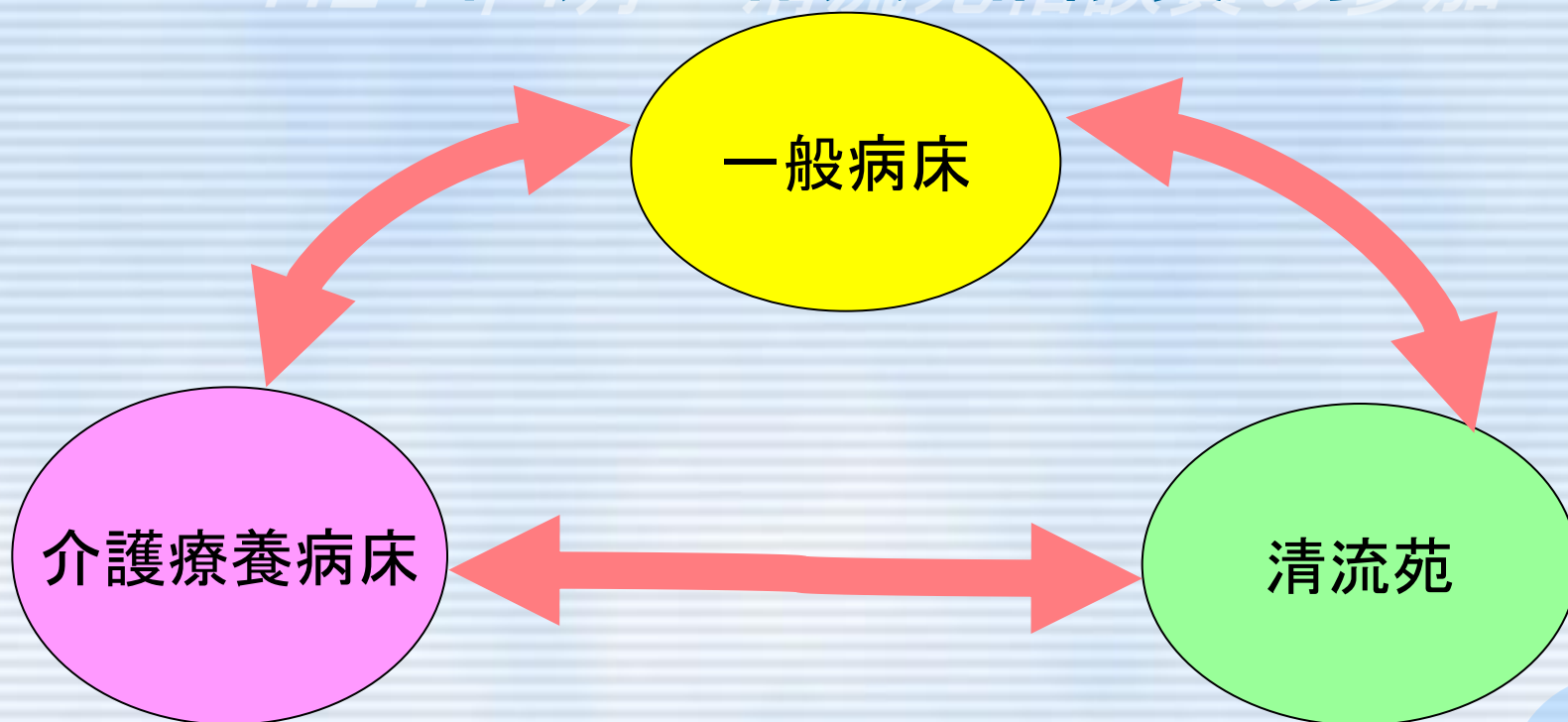
## 参加者

病院長・事務長・総看護師長・医事課事務員

看護師長・MSW

# 病院事業内連携会

## H24年1月～清流苑相談員の参加



- ◆ 入所者や患者の状態に応じた場所で過ごせるために、情報共有の必要性。スムーズな入退院や移動
- ◆ 療養病床平均在院日数の短縮
- ◆ 療養病床での看取りの促進



# いの町包括支援センターとの連携会

## H23年9月～

### 目的

1. 仁淀病院といの町包括支援センターがお互いの役割を理解し合う
2. 退院調整時にスムーズな連携が取れるようにする
3. 事例を取り上げることで、退院支援について双方の役割と立場から適切な時期、調整の内容を一緒に考えることができる

# 事例検討：院内退院調整クリティカルパスに沿って事例を展開し振り返りを2カ月に1回 6事例検討

- \* 患者の退院時の状態：病院側の退院可能の状態と地域側から見て地域で生活できる状態とに差がある
- \* 適切な入院期間で退院するためにはどうしたら良いのか……

# 事例検討の中から見えてきたもの

## 入院当初より包括支援センターに連絡を取る場合

- \* 患者や家族に包括支援センターが関わっていたケース
- \* 介護申請が初めてのケース

## 要支援・要介護のはざまのケース

- \* 入院後2週間の時期に包括との情報交換を十分に行う

## 入院前より包括がかかっていたケース

- \* 入院時より包括から情報が入り、病院も受け入れしやすい
- \* ADLが変化していれば、自宅訪問も一緒に行う

## 在宅サービスを拒否しているケース

- \* ケアマネが決まってもサービスが入らなければ、無償の訪問となる。ケアマネだけでなく包括に入ってもらおう。必要であれば民生委員なども交えて調整する

# 課題として見えてきたもの

- ◇ 介護保険新規申請が必要な骨折患者  
入院後2週間の時期の初期カンファレンスに地域包括 も参加する。
- ◇ 初期カンファレンスまでに、入院前の家庭状況、生活 状況の情報収集をしておく。
- ◇ 地域側が持っている情報を持ち、初期カンファレンス に参加する。
- ◇ カンファレンスで、治療方針、介護申請の必要の有無、具体的なゴールを検討し共有する。  
必要な場合、栄養面の指導、家庭での継続事項を伝達する。
- ◇ 病院から清流苑に移る時に、清流苑もカンファレンスに参加し方向性を共有していく。

# 事例検討の中から出た 介護保険新規申請の時期への疑問

介護保険が本当に必要？

術後すぐの時期に必要？

ターミナル期 急ぐ必要がある？

必要かどうかアセスメントが十分できている？

## 現状の中からいえること

- ◇病院からの介護保険の新規申請は月に1~2件
- ◇予防リハビリの方がよいと思われるケースもある
- ◇申請が本当に必要かどうか、包括との情報交換の中でアセスメントを行う
- ◇独居、圧迫骨折などADLの低下が予想される場合、住所、住居環境、キーパーソン、経済状況等について（事前に、患者、家族に対して情報提供の承諾を得る）
- ◇早期より情報を病院と包括で共有することで、方向性を早期に定めることができる
- ◇自立支援にもっていくためには、医療と介護の連携が必要
- ◇何のためにサービスを使い、ゴールを見極めるかが重要

# 介護保険申請連絡票

◆介護保険の新規申請が必要と思われるケースの時には  
病院から包括へ連絡票の項目  
に沿って連絡をする

◆情報のやり取りは、紙でも電  
話でもよい

連絡日時	発信元	コメント	サイン
月 日	<input type="checkbox"/> 仁淀病院 <input type="checkbox"/> 地域包括支援センター	<input type="checkbox"/> 急な申請が必要 <input type="checkbox"/> 申請について検討が必要 <input type="checkbox"/> 手術終了後申請について検討が必要 <input type="checkbox"/> その他( )	
氏名		明・大・昭・平 年 月 日 ( 歳)	
<input type="checkbox"/> 入院 <input type="checkbox"/> 外来通院 様 (男・女)		住所	
*入院の原因となった疾患名		同居の家族 <input type="checkbox"/> 独居 <input type="checkbox"/> 夫婦二人暮らし(妻の年齢 歳) <input type="checkbox"/> 子供と同居( )	
*治療中の病気			
介護保険の申請状況	<input type="checkbox"/> 未申請 <input type="checkbox"/> 申請		
緊急連絡先	①氏名: 本人との続柄: 電話番号: ( ) <input type="checkbox"/> 主介護者 <input type="checkbox"/> キーパーソン <input type="checkbox"/> 金銭管理者(備考)		
	②氏名: 本人との続柄: 電話番号: ( ) <input type="checkbox"/> 主介護者 <input type="checkbox"/> キーパーソン <input type="checkbox"/> 金銭管理者(備考)		
治療予定	入院見込み: 手術予定: <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり( 月 日頃)		
家族の介護力		経済状況	
介護への体力(あり なし : )		<input type="checkbox"/> 国民年金 <input type="checkbox"/> それ以外の年金( ) <input type="checkbox"/> 家族に収入あり <input type="checkbox"/> 生活保護 特記事項:	
介護への意欲(あり なし : )			
介護の技術力(あり なし : )		家屋状況	
主介護者へのサポート(あり なし : )			
◆今後の対応について	<input type="checkbox"/> 地域包括支援センターが中心となり早急に対応 <input type="checkbox"/> 仁淀病院にて申請対応 <input type="checkbox"/> 仁淀病院にて経過観察 <input type="checkbox"/> その他( )		月 ころ 再度連絡へ コメント:
備考			

# 介護保険新規申請者4事例を振り返る

- ◇ 4事例ともよい時期に調整が行えスムーズな支援に繋がっている。
- ◇ 連携の時期は早いほどよい。
- ◇ 包括への連絡時には、入院時の疾患だけでなく、基礎疾患の有無などの身体的な情報、病状について、入院・治療の目途などの情報が必要。
- ◇ 在宅への調整でいけるのか、ケースの地域での状態の情報を持つ包括と共に今後の支援を一緒に考えていく。
- ◇ 包括に対しての負担も大きいですが、包括内での学びや情報の共有に繋がっている。



# いの町立機関施設

地域包括支援センター

介護老人保健施設

仁淀清流苑

特別養護老人ホーム

偕楽荘

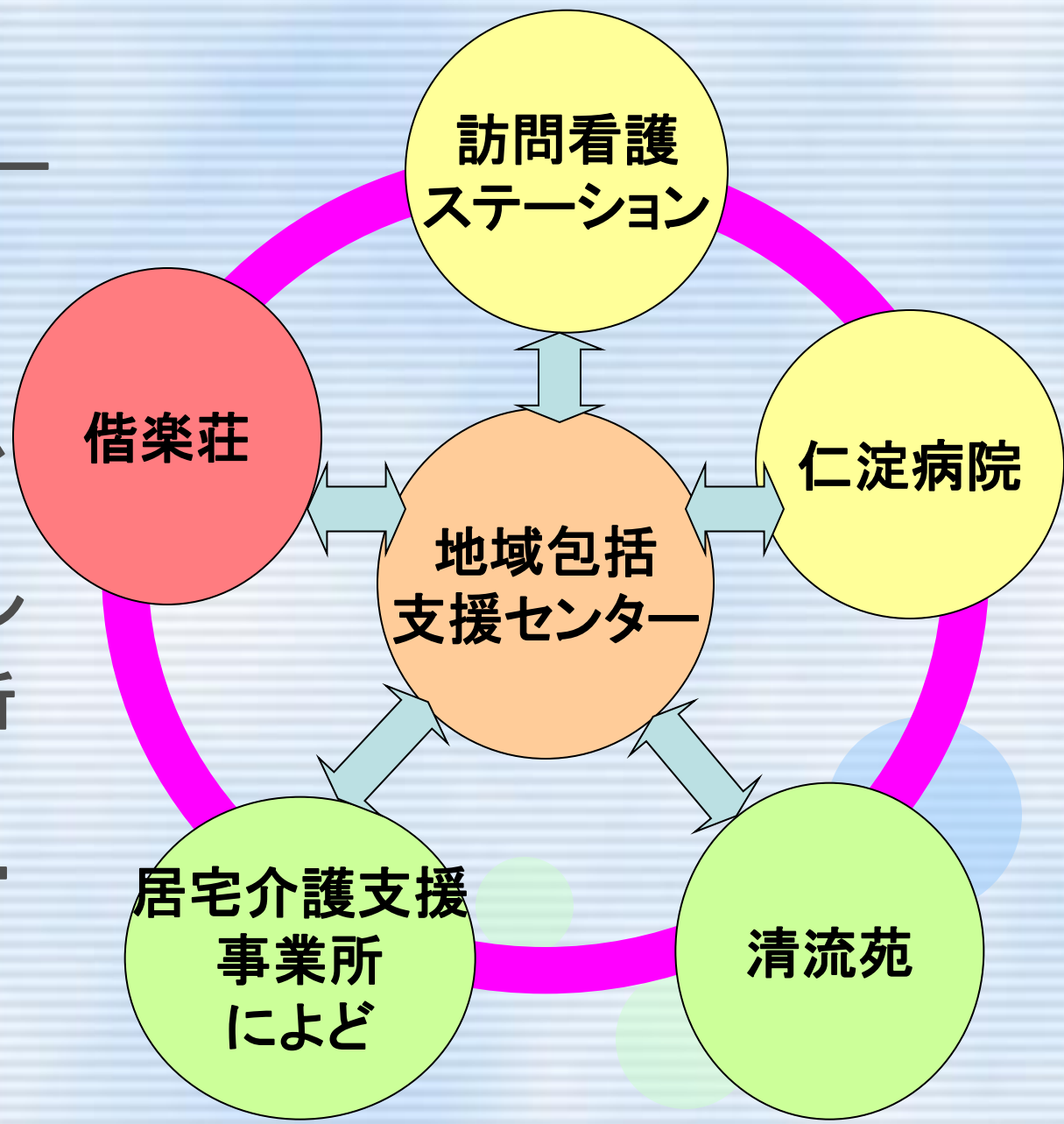
訪問看護ステーション

居宅介護支援事業所

によど

仁淀病院：一般病床・

介護療養病床



## いの町の現状として

- \* 病院から清流苑に入所したケースで方向性の決まらないケースの相談が包括にある
- \* 病院と偕楽荘とで短期間に入退院を繰り返す患者
- \* 頻回の吸引など医療依存度の高い偕楽荘の入所者の増加

# いの町立機関連絡会

- ◇ 平成23年3月～3ヶ月に1回開催、現在1～2ヶ月に1回
- ◇ 参加者
  - 地域包括支援センター 偕楽荘
  - 仁淀清流苑 仁淀病院
  - \* 地域包括支援センターの声かけで開始
  - \* 運営も地域包括が中心となっている
- ◇ 目的:各施設間での情報共有および各施設  
の役割の明確化、共通認識

## ◇ 内容: 偕楽荘待機者について

各施設の機能にあった場所で対象者が生活ができるために情報を共有する

\* 偕楽荘からの入退院を繰り返す患者

退院時、ケア継続のためのカンファレンスを偕楽荘とおこなう

\* 偕楽荘での入所継続が難しくなってきたとき、どこで過ごすのがよいか

\* 町内困難事例の検討

\* 町内のグループホームや病床の空き状況など情報の共有

## さくら病院との連携

いの町鹿敷にあり、吾北にかけての地域で、3カ所の診療所での診療や往診をしている。

いの町北部の住民のよりどころとなっている。

介護療養病床と医療療養病床。

系列に介護老人福祉施設、グループホーム、診療所、居宅介護支援事業所、小規模多機能施設等を持ち、医療と介護を担っている。

仁淀病院との合同地域出前講座をおこなっている。

## さくら病院からの紹介件数(外来、入院含む)

H20年:43件      H21年:34件      H22年:26件

H23年:18件      H24年:19件

H25年10月まで:15件

## ・仁淀病院からさくら病院への紹介

H20年:19件      H21年:15件      H22年:19件

H23年:23件      H24年:13件

H25年10月まで:9件

さくら病院入院中、通院中、系列介護施設等からの紹介で、  
当院で治療後さくら病院へ戻るケースが多い。

- \* 病院と施設、病院間の入退院時に欲しい情報が違う
- \* 病院側：入院時にはここだけは……
- \* 施設側：退院時にはここが知りたい……
- \* それぞれの立場で欲しい情報に違いがあった
- \* 双方が必要な情報って何だろう？

# 連絡表(入院用・退院用)検討会

\* H24年6月

\* さくら病院(NS・PT・管理栄養士・ケアマネージャー・介護員)各グループホーム・居宅支援事業所等のケアマネージャー、仁淀病院地域連携室、高知県立大学 森下教授・小原助教  
中央西福祉保健所

\* 意見を出し合い、小原先生が作成した連絡表をもとに再検討し作成



## 入院用連絡用紙

### 入院に至った理由

- \* いつからどのような症状・状態だったか。それがどんなふうに変化したか、行った対応は何か
- \* 日常生活動作の状況
- \* 普段、現在どちらも記入できる様式

## 退院用連絡用紙

- \* 送る病院側は、施設、地域にわかりやすい表現で記載する
- \* 「退院後に予測される身体的な問題点」(生活するに当たって周りが気にかけること)は必要
- \* 主治医の病状説明は本人・家族がどう受け止めているかがわかるように
- \* 転倒リスクと排泄状況は詳しく

入院用連絡表（施設または地域・病院⇒病院へ入院・転院）

氏名		生年月日 明・大・昭・平 年 月 日（ 歳）
主となる疾患名		既往歴*罹患した年、その時行われた治療内容（手術・安静・リハビリなど）現在の治療の状況（服薬中か通院中か）記載すること
主治医（ 病院 医師）		
介護度 非該当 要支援1・2 要介護1・2・3・4・5		認知の状況 非該当・I・IIa・IIb・IIIa・IIIb・IV・M
現在の服薬内容		日常生活に支障をきたしている症状・行動
管理方法 <input type="checkbox"/> 自力 <input type="checkbox"/> 配薬のみ介助 <input type="checkbox"/> 配薬・服薬ともに全介助		睡眠の状況
家族構成	家族の状況 （知っておいたほうがよいこと、家族のこだわり、経済状況など）	
連絡先		
①氏名： <input type="checkbox"/> 主介護者 <input type="checkbox"/> キーパーソン <input type="checkbox"/> 金銭管理者（備考）	本人との続柄： 電話番号：	（ ）
②氏名： <input type="checkbox"/> 主介護者 <input type="checkbox"/> キーパーソン <input type="checkbox"/> 金銭管理者（備考）	本人との続柄： 電話番号：	（ ）
③氏名： <input type="checkbox"/> 主介護者 <input type="checkbox"/> キーパーソン <input type="checkbox"/> 金銭管理者（備考）	本人との続柄： 電話番号：	（ ）
入院に至った理由 いつからどのような症状・状態だったか：		
それがどんなふうに変化したか：		
行った対応は何か：		

日常生活動作の状況		
寝返り	普段 現在	<input type="checkbox"/> できる <input type="checkbox"/> 見守り <input type="checkbox"/> 一部介助 <input type="checkbox"/> できない（具体的な状況： ） <input type="checkbox"/> できる <input type="checkbox"/> 見守り <input type="checkbox"/> 一部介助 <input type="checkbox"/> できない（具体的な状況： ）
起き上がり	普段 現在	<input type="checkbox"/> できる <input type="checkbox"/> 見守り <input type="checkbox"/> 一部介助 <input type="checkbox"/> できない（具体的な状況： ） <input type="checkbox"/> できる <input type="checkbox"/> 見守り <input type="checkbox"/> 一部介助 <input type="checkbox"/> できない（具体的な状況： ）
座位保持	普段 現在	<input type="checkbox"/> できる <input type="checkbox"/> 見守り <input type="checkbox"/> 一部介助 <input type="checkbox"/> できない（具体的な状況： ） <input type="checkbox"/> できる <input type="checkbox"/> 見守り <input type="checkbox"/> 一部介助 <input type="checkbox"/> できない（具体的な状況： ）
歩行	普段 現在	<input type="checkbox"/> できる <input type="checkbox"/> 見守り <input type="checkbox"/> 一部介助 <input type="checkbox"/> できない（具体的な状況： ） <input type="checkbox"/> できる <input type="checkbox"/> 見守り <input type="checkbox"/> 一部介助 <input type="checkbox"/> できない（具体的な状況： ）
車いす移動	普段 現在	<input type="checkbox"/> できる <input type="checkbox"/> 見守り <input type="checkbox"/> 一部介助 <input type="checkbox"/> できない（具体的な状況： ） <input type="checkbox"/> できる <input type="checkbox"/> 見守り <input type="checkbox"/> 一部介助 <input type="checkbox"/> できない（具体的な状況： ）
食事	普段 現在	<input type="checkbox"/> できる <input type="checkbox"/> 見守り <input type="checkbox"/> 一部介助 <input type="checkbox"/> できない（具体的な状況： ） <input type="checkbox"/> できる <input type="checkbox"/> 見守り <input type="checkbox"/> 一部介助 <input type="checkbox"/> できない（具体的な状況： ） 内容： <input type="checkbox"/> 普通食 <input type="checkbox"/> 全粥 <input type="checkbox"/> ミキサー <input type="checkbox"/> 経管栄養 <input type="checkbox"/> その他（ ）
排泄	普段	<input type="checkbox"/> トイレ <input type="checkbox"/> オムツ <input type="checkbox"/> PTイレ（ ） <input type="checkbox"/> すべて自分で <input type="checkbox"/> 一部介助（どの部分： ） <input type="checkbox"/> 終日 <input type="checkbox"/> 日中のみ（ ） <input type="checkbox"/> 夜間のみ（ ） <input type="checkbox"/> 全介助
	現在	<input type="checkbox"/> トイレ <input type="checkbox"/> オムツ <input type="checkbox"/> PTイレ（ ） <input type="checkbox"/> すべて自分で <input type="checkbox"/> 一部介助（どの部分： ） <input type="checkbox"/> 終日 <input type="checkbox"/> 日中のみ（ ） <input type="checkbox"/> 夜間のみ（ ） <input type="checkbox"/> 全介助 最終排便 月 日 コントロール方法：
清潔	普段	<input type="checkbox"/> 入浴 <input type="checkbox"/> 清拭 <input type="checkbox"/> シャワー浴 <input type="checkbox"/> その他（ ） <input type="checkbox"/> すべて自分で <input type="checkbox"/> 一部介助（どの部分： ） <input type="checkbox"/> 全介助
	現在	<input type="checkbox"/> 入浴 <input type="checkbox"/> 清拭 <input type="checkbox"/> シャワー浴 <input type="checkbox"/> その他（ ） <input type="checkbox"/> すべて自分で <input type="checkbox"/> 一部介助（どの部分： ） <input type="checkbox"/> 全介助 最終 月 日 回/ 週
整容	普段 現在	<input type="checkbox"/> できる <input type="checkbox"/> 見守り <input type="checkbox"/> 一部介助 <input type="checkbox"/> できない（具体的な状況： ） <input type="checkbox"/> できる <input type="checkbox"/> 見守り <input type="checkbox"/> 一部介助 <input type="checkbox"/> できない（具体的な状況： ）
更衣	普段 現在	<input type="checkbox"/> できる <input type="checkbox"/> 見守り <input type="checkbox"/> 一部介助 <input type="checkbox"/> できない（具体的な状況： ） <input type="checkbox"/> できる <input type="checkbox"/> 見守り <input type="checkbox"/> 一部介助 <input type="checkbox"/> できない（具体的な状況： ）
栄養評価	身長 体重 （ 年 月 日）	感染症 HBV HCV MRSA その他：
備考：		アレルギー薬： 食べ物：
病院に継続をお願いしたい事柄（かかわり方・ケアなど何でも） 本人に関して：		
家族に関して：		
記載日	年 月 日	記載者名
所属施設名	電話番号	

退院用連絡表（病院→病院・施設または地域）

氏名		生年月日 明・大・昭・平 年 月 日（ 歳）
入院期間 様（男・女） 平成 年 月 日 ~ 年 月 日		
入院の原因となった疾患名		既往歴 *罹患した年、その施行われた治療内容（手術・安静・リハビリなど）現在の治療の状況（服薬中か通院中か）記載すること
介護度 非該当 申請中（申請日 月 日） 要支援1・2 要介護1・2・3・4・5		認知の状況 非該当・I・IIa・IIb・IIIa・IIIb・IV・M
現在の服薬内容*量・飲み方も記載すること		日常生活に支障をきたしている症状・行動
管理方法 <input type="checkbox"/> 自力 <input type="checkbox"/> 配薬のみ介助 <input type="checkbox"/> 配薬・服薬ともに全介助		睡眠の状況
家族構成		家族の状況 (知っておいたほうがよいこと、家族のこだわり、経済状況など)
連絡先		
①氏名： 本人との続柄： 電話番号：		
<input type="checkbox"/> 主介護者 <input type="checkbox"/> キーパーソン <input type="checkbox"/> 金銭管理者（備考）		
②氏名： 本人との続柄： 電話番号：		
<input type="checkbox"/> 主介護者 <input type="checkbox"/> キーパーソン <input type="checkbox"/> 金銭管理者（備考）		
③氏名： 本人との続柄： 電話番号：		
<input type="checkbox"/> 主介護者 <input type="checkbox"/> キーパーソン <input type="checkbox"/> 金銭管理者（備考）		
治療の経過と変化*いつ、何を、どんな変化があったか、こんな身体状態となったから退院となった、必要時間連する血液データなども記載する		
患者への病状説明の内容*医師が家族に説明している通りの語句で		患者が理解している内容・病気に対する思い
家族への病状説明の内容*医師が家族に説明している通りの語句で		家族が理解している内容・患者に対する思い

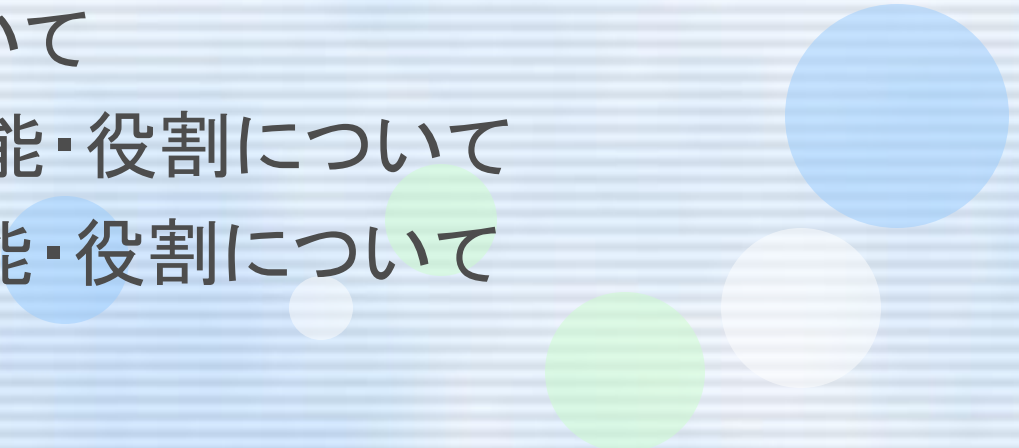
退院後生活する上で注意すること：		
退院に向けて実施した患者・家族への指導・ケア・リハビリ：		
継続・お願いしたいケア・リハビリ・家族への介護指導：		
日常生活動作の状況		
寝返り	<input type="checkbox"/> できる <input type="checkbox"/> 見守り <input type="checkbox"/> 一部介助 <input type="checkbox"/> できない（具体的な状況：）	
起き上がり	<input type="checkbox"/> できる <input type="checkbox"/> 見守り <input type="checkbox"/> 一部介助 <input type="checkbox"/> できない（具体的な状況：）	
座位保持	<input type="checkbox"/> できる <input type="checkbox"/> 見守り <input type="checkbox"/> 一部介助 <input type="checkbox"/> できない（具体的な状況：）	
歩行	<input type="checkbox"/> できる <input type="checkbox"/> 見守り <input type="checkbox"/> 一部介助 <input type="checkbox"/> できない（具体的な状況：）	
車いす移動	<input type="checkbox"/> できる <input type="checkbox"/> 見守り <input type="checkbox"/> 一部介助 <input type="checkbox"/> できない（具体的な状況：）	
食事	<input type="checkbox"/> できる <input type="checkbox"/> 見守り <input type="checkbox"/> 一部介助 <input type="checkbox"/> できない（具体的な状況：） 内容： <input type="checkbox"/> 普通食 <input type="checkbox"/> 全粥 <input type="checkbox"/> ミキサー <input type="checkbox"/> 経管栄養 <input type="checkbox"/> その他（ ）	
排泄	<input type="checkbox"/> トイレ <input type="checkbox"/> オムツ <input type="checkbox"/> トイレ ( )	<input type="checkbox"/> すべて自分で <input type="checkbox"/> 一部介助（どの部分：） <input type="checkbox"/> 終日日中のみ（ ） <input type="checkbox"/> 夜間のみ（ ） 最終排便 月 日 コントロール方法：
清潔	<input type="checkbox"/> 入浴 <input type="checkbox"/> 清拭 <input type="checkbox"/> シャワー浴 <input type="checkbox"/> その他（ ）	<input type="checkbox"/> すべて自分で <input type="checkbox"/> 一部介助（どの部分：） 最終 月 日
整容	<input type="checkbox"/> できる <input type="checkbox"/> 見守り <input type="checkbox"/> 一部介助 <input type="checkbox"/> できない（具体的な状況：）	
更衣	<input type="checkbox"/> できる <input type="checkbox"/> 見守り <input type="checkbox"/> 一部介助 <input type="checkbox"/> できない（具体的な状況：）	
栄養評価 身長 体重 ( 年 月 日)	感染症 HBV HCV MRSA その他：	アレルギー薬： 食べ物：
退院後の主治医：		次回受診日：
その他・特記事項など		
記載日 年 月 日		記載者名 責任者名
所属施設名 いの町立国民健康保険仁淀病院		電話番号 088-893-1551

# 地域出前講座

## 目的

在宅療養の住民への啓発

## 内容

- 1、松浦院長の話
  - 2、「在宅療養のしおり」を用いての説明
  - 3、訪問看護の実際
  - 4、介護保険について
  - 5、さくら病院の機能・役割について
  - 6、仁淀病院の機能・役割について
  - 7、質疑応答
- 

- ◆ H24年11月29日(木)10:30~12:00  
鹿敷生活改善センター 18名参加
- ◆ H25年11月22日(金)13:30~15:00  
勝賀瀬公民館 15名参加



# まとめ

- ◆ 医療・介護・地域が、それぞれの役割を理解する
- ◆ 早い時期から情報を共有し共に考え、話し合いができる場が必要
- ◆ 役割に応じて、住民が一番よい場所・状況で、安心して生活できるようにスムーズな支援をおこなう